

令和5年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率報告書

健全化判断比率

(単位：％)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (11.25)	— (16.25)	5.3 (25.0)	0.4 (350.0)

- 備考 1 負数（黒字）となる場合は「－」で表示していますが、実質赤字比率は△13.02％、連結実質赤字比率は△18.32％となっています。
- 2 早期健全化基準を括弧内に記載しています。

資金不足比率

(単位：％)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
東越谷土地区画整理特別会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0
公共下水道事業会計	—	20.0

- 備考 1 負数（剰余）となる場合は「－」で表示していますが、病院事業会計は、△1.0％、公共下水道事業会計は、△32.4％となっています。東越谷土地区画整理特別会計は、事業規模（営業収益）がないため、資金不足比率が算出されません。